



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月8日

上場会社名 デンヨー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白鳥 昌一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理部門長 (氏名) 兎澤 俊哉

TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日

2018年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	25,258	10.9	1,435	0.2	1,657	8.6	1,107	17.0
2018年3月期第2四半期	22,783	0.5	1,432	14.1	1,526	14.4	946	14.2

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 839百万円 (46.9%) 2018年3月期第2四半期 1,579百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	52.11	
2018年3月期第2四半期	44.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	73,391	56,390	74.0
2018年3月期	72,210	56,132	74.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 54,335百万円 2018年3月期 54,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		15.00		25.00	40.00
2019年3月期		20.00			
2019年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,700	5.0	4,600	17.9	4,900	17.0	3,200	15.9	150.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	22,859,660 株	2018年3月期	22,859,660 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	1,607,397 株	2018年3月期	1,617,052 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	21,245,546 株	2018年3月期2Q	21,238,931 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2018年11月20日(火)に証券アナリスト及び機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 製品区分別の販売実績	9
(2) 地域別販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、各地での記録的豪雨や大型台風、地震など災害による影響も見られました。一方、世界経済は、米国経済は緩やかな拡大基調が続き、アジア経済にも持ち直しの動きが見られましたが、米中の貿易摩擦による下振れリスクの増大等により、先行き不透明な状況となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、首都圏の再開発工事や東京五輪関連工事など建設需要は引き続き堅調に推移し、海外においては、米国市場の需要が好調に推移しましたが、アジア市場の回復に若干遅れが見られました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、新製品のPR活動や販売キャンペーンを実施し、拡販に努めるとともに、原価低減活動に注力してまいりました結果、売上高252億58百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益14億35百万円（同0.2%増）、経常利益16億57百万円（同8.6%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益11億7百万円（同17.0%増）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日 本)

日本では、国内向けは、堅調な建設需要に加え、平成30年7月豪雨などの被災地の復旧需要を背景に、主力のレンタル市場向けに可搬形発電機の出荷が増加し、また、海外向けは、米国向けに大型発電機の輸出が増加したことから、売上高182億93百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益5億83百万円（同35.6%増）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、建設関連に加え、オイル・ガスなど資源開発向け需要も堅調に推移しており、レンタル市場向けに発電機の出荷が増加したことから、売上高49億57百万円（同25.5%増）となりました。一方、原材料価格の上昇などにより、営業利益4億52百万円（同14.0%減）となりました。

(アジア)

アジアは、前年好調であった香港のインフラ整備工事向け発電機の需要が落ち着いたことなどから、売上高16億13百万円（同20.0%減）となりました。一方、売上原価率の改善もあり、営業利益2億43百万円（同19.2%増）となりました。

(欧 州)

欧州は、来年から始まる新しい排出ガス規制に対する駆け込み需要もあり、売上高3億94百万円（同153.0%増）、営業利益16百万円（同384.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、473億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億59百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加21億43百万円や、受取手形及び売掛金の減少20億99百万円、原材料及び貯蔵品の増加8億1百万円などによるものであります。

固定資産は、259億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億22百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による投資有価証券の増加2億82百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、733億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億81百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は、130億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億42百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加7億18百万円などによるものであります。

固定負債は、39億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億81百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による繰延税金負債の増加93百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、170億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億24百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産は、563億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億57百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上11億7百万円や、その他の包括利益累計額の減少2億97百万円、配当金の支払5億52百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント低下し、74.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、東京五輪関連工事やインフラ老朽化対策工事など国内建設需要は堅調に推移し、米国市場においても好景気を背景に、需要は堅調に推移するものと期待できる一方で、米中の貿易摩擦の動向など予断を許さない状況は続くものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、中期経営計画「Denyo2020」の各種施策を着実に実行してまいります。

連結業績予想につきましては、2018年5月10日に公表いたしました予想から変更はしておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,870	16,013
受取手形及び売掛金	21,479	19,379
有価証券	999	999
商品及び製品	5,254	5,016
仕掛品	1,184	1,649
原材料及び貯蔵品	3,312	4,114
その他	242	228
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	46,337	47,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,121	6,930
機械装置及び運搬具(純額)	1,789	1,625
土地	4,841	4,834
建設仮勘定	197	506
その他(純額)	196	183
有形固定資産合計	14,147	14,081
無形固定資産	471	435
投資その他の資産		
投資有価証券	10,822	11,105
その他	436	379
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	11,253	11,478
固定資産合計	25,872	25,995
資産合計	72,210	73,391

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,554	10,272
短期借入金	210	431
未払費用	595	641
未払法人税等	473	308
賞与引当金	648	713
役員賞与引当金	74	36
製品保証引当金	108	130
その他	655	528
流動負債合計	12,319	13,062
固定負債		
長期借入金	1,062	1,135
繰延税金負債	1,877	1,970
退職給付に係る負債	486	457
その他	330	375
固定負債合計	3,757	3,939
負債合計	16,077	17,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,779	1,779
利益剰余金	46,620	47,175
自己株式	△1,621	△1,610
株主資本合計	48,733	49,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,617	4,839
為替換算調整勘定	756	229
退職給付に係る調整累計額	△40	△34
その他の包括利益累計額合計	5,332	5,035
非支配株主持分	2,066	2,054
純資産合計	56,132	56,390
負債純資産合計	72,210	73,391

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	22,783	25,258
売上原価	17,326	19,509
売上総利益	5,457	5,748
販売費及び一般管理費	4,024	4,313
営業利益	1,432	1,435
営業外収益		
受取利息	14	17
受取配当金	77	95
受取家賃	32	41
持分法による投資利益	26	25
為替差益	—	40
その他	18	39
営業外収益合計	169	260
営業外費用		
支払利息	26	19
売上割引	10	9
為替差損	29	—
その他	9	8
営業外費用合計	75	37
経常利益	1,526	1,657
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産処分損	0	2
投資有価証券売却損	—	1
特別損失合計	0	4
税金等調整前四半期純利益	1,528	1,653
法人税、住民税及び事業税	463	468
法人税等調整額	39	△23
法人税等合計	503	445
四半期純利益	1,025	1,207
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	946	1,107
非支配株主に帰属する四半期純利益	79	100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,022	219
為替換算調整勘定	△470	△597
退職給付に係る調整額	△0	6
持分法適用会社に対する持分相当額	2	2
その他の包括利益合計	553	△368
四半期包括利益	1,579	839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,560	809
非支配株主に係る四半期包括利益	18	29

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,528	1,653
減価償却費	588	558
受取利息及び受取配当金	△92	△112
支払利息	26	19
持分法による投資損益(△は益)	△26	△25
投資有価証券売却損益(△は益)	△1	1
売上債権の増減額(△は増加)	2,358	1,997
たな卸資産の増減額(△は増加)	△45	△1,115
仕入債務の増減額(△は減少)	50	791
その他	△92	104
小計	4,294	3,874
利息及び配当金の受取額	104	133
利息の支払額	△26	△19
法人税等の支払額	△823	△640
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,548	3,346
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△354	△626
有形固定資産の売却による収入	0	1
無形固定資産の取得による支出	△10	△2
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	26	—
定期預金の純増減額(△は増加)	△544	1,111
その他	1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△882	480
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	0	217
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△331	△552
非支配株主への配当金の支払額	△74	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△406	△376
現金及び現金同等物に係る換算差額	△92	△149
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,167	3,301
現金及び現金同等物の期首残高	12,219	13,712
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,387	17,013

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,659	3,951	2,016	155	22,783	—	22,783
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,365	186	1,699	1	3,253	△3,253	—
計	18,025	4,138	3,715	157	26,036	△3,253	22,783
セグメント利益(営業利益)	430	526	203	3	1,163	269	1,432

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	18,293	4,957	1,613	394	25,258	—	25,258
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,375	174	1,751	1	4,302	△4,302	—
計	20,668	5,131	3,365	396	29,561	△4,302	25,258
セグメント利益(営業利益)	583	452	243	16	1,295	140	1,435

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	増減	前期比 (%)
発電機関連	17,505	19,661	2,156	12.3
溶接機関連	2,365	2,417	52	2.2
コンプレッサ関連	483	558	75	15.5
その他	2,429	2,620	191	7.9
合計	22,783	25,258	2,474	10.9

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域別の販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	増減	前期比 (%)
日本	13,337	14,689	1,352	10.1
アメリカ	4,936	6,758	1,821	36.9
アジア	3,164	2,649	△514	△16.3
その他	1,345	1,161	△183	△13.7
合計	22,783	25,258	2,474	10.9

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。